

総括質疑

本多 耕平 議員

問 二十五年年度酪農再興事業予算の事業内容と進捗状況は、どの様になっているか。

答 JAの中期計画の支援、特に「草地更新」「環境対策」「就農事業」等への取組みを進める。



問 児童生徒の転校規制はどの様になっているか。

答 原則は地域の学校へ通学との規制がある。

問 農業共済組合合併合理化にともなう本部事務所の位置付けの考えを問う。

答 推移を見守り注視していく。

黒沼 俊幸 議員

問 登校時間繰下げ日の除雪はどうだったのか。

答 虹別の郊外は、できるだけ早くから除雪できるように努力する。



問 町営住宅の設計費の地区と規模は。

答 磯分内地区北公住を立って年次に行っていく。バリアフリーを取り入れる計画である。

深見 迪 議員

問 体罰の実態調査で「ある」と回答があったのに、再調査でゼロとなったのはなぜか。

答 答えた方の氏名と不明な部分が多過ぎて「ゼロ」とした。

館田 賢治 議員

問 標茶酪農会社設立に伴い町からの出資、支援内容について

答 相手方の要望もあり出資という形で支援したい。額は総額の10%以内を考えている。



問 美幌堆肥舎の今後の事業の総合的な計画

問 標茶農協の中期農業振興計画目標達成のための支援について

答 独自削減をしているので現時点では考えていない。

と取り組みについて

答 利用組合の意向を尊重しながら検討していきたい。

問 国からの地方公務員の給与削減の要請に対する町の対応について

答 必要な事業を中心に今後も関係機関と協議していく。

問 国民健康保険事業の運営主体の見直しの現状について

答 状況は変わっていない。

意見書

次の五件の意見書が可決され、関係機関に送付されました。

◆意見書第六号

介護サービスから「軽度の高齢者」分離に反対する意見書

要支援一・二の認定を介護保険給付の対象から分離する案を採用せず、介護制度の充実を求めたものです。

◆意見書第七号

精神障害者の公共交通機関の割引制度拡充を求める意見書

種制度に影響がおよぶ場合は国が財政的支援を行うことを求めたものです。

◆意見書第九号

義務教育費国庫負担制度堅持、負担率1/2への復元「三十人以下学級」の実現を目指す教職員定数改善、就学補償充実など、二〇二四年度国家予算編成における教育予算確保、拡充に向けた意見書

義務教育への国庫負担の堅持と充実、「三十人学級」の早期実現、教頭・養護教諭・事務職員の全校配置、給食費・修学旅行費・教材費等の保護者負担の解消など教育環境の改善充実を求めたものです。

◆意見書第十号

地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書

学級定数の見直しを行い、地域に高校を存続させ、希望するすべての子ども達に豊かな後期中等教育を保障することを求めたものです。

他に次の意見書が提出されましたが、いずれも少数否決されました。

◆意見書案第五号

札幌航空交通管制部の存続、充実を求める意見書

恒久平和は人類共通の願いであり、平和を愛する標茶町民の願いでもあります。核兵器は、今日、人類とあらゆる生命の存続に深刻な脅威を与えています。世界で唯一の被爆国である国民として、この地球上から核兵器の廃絶と戦争の根絶を訴えるものです。

◆意見書案第十一号

平成二十五年北海道最低賃金改正等に関する意見書

緑豊かな美しい郷土標茶町の自然を守り、永遠の平和を願い、幸せな町民生活を守る決意をこめて、ここに「核兵器廃絶・平和の町」を宣言します。
平成二十五年六月十九日
北海道標茶町議会

決議第一号

「核兵器廃絶、平和の町」宣言に関する決議